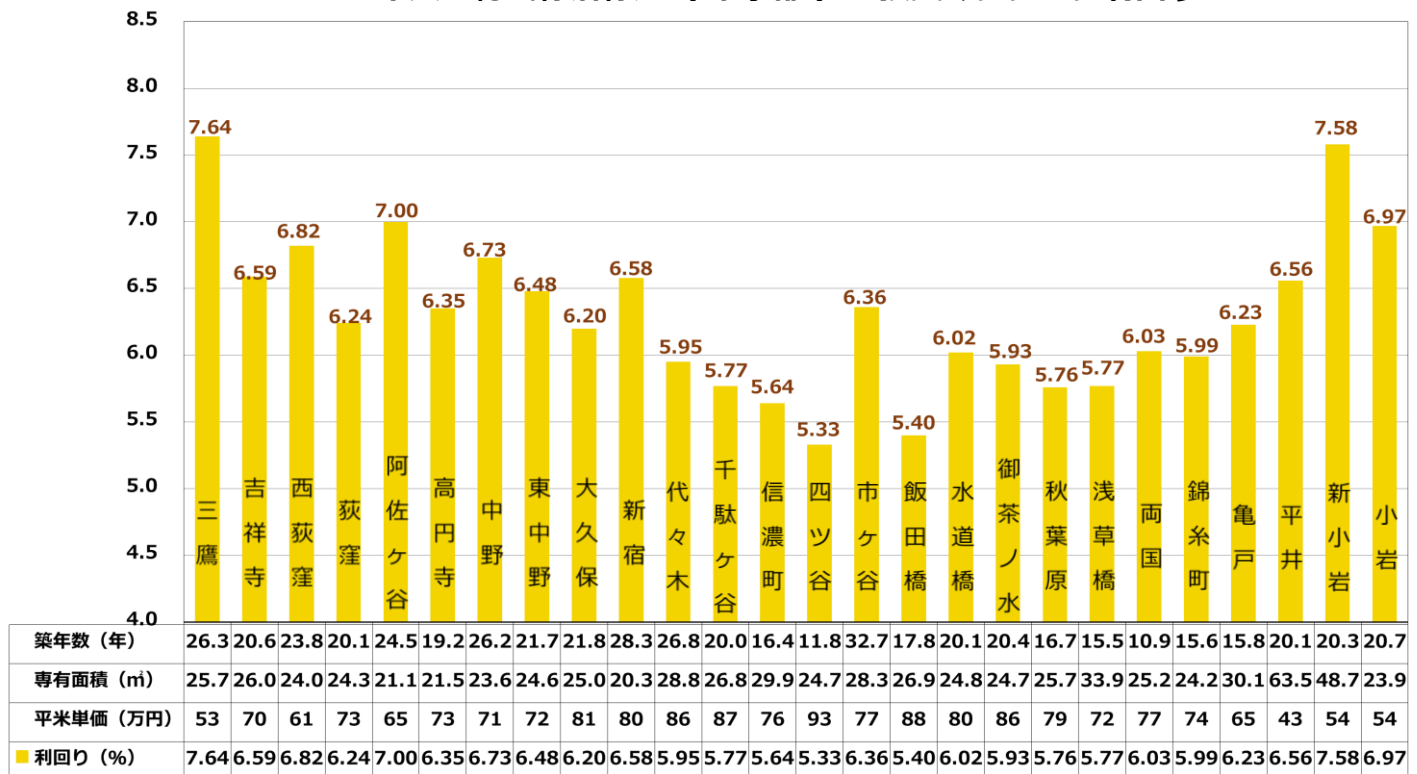


不動産投資と収益物件の情報サイト 健美家（けんびや）

## 中央・総武線 マンション投資利回りが最も高い駅は 三鷹駅（7.64%）、最も低い駅は四ツ谷駅（5.33%）

不動産投資と収益物件の情報サイト「健美家（けんびや）」を運営する健美家株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：倉内敬一）では、同サイトに登録された新規物件を集計し、「中央・総武線沿線駅別 マンション投資利回りの平均」の調査結果をまとめましたのでお知らせいたします。

### 中央・総武線沿線別（東京都） 投資マンション利回り



※健美家に1月～8月で新規登録された物件より抽出

### ◇2016年 中央・総武線沿線のマンション投資利回り

調査によれば、中央・総武線沿線で最も利回りが高いのは三鷹駅で、7.64%。2番目に高いのが新小岩駅で7.58%であった。平米単価は両駅とも50万円台だが、専有面積と築年数でみると三鷹駅の方が古くて狭い傾向にある。

東中野駅～三鷹駅間の城西・都下エリアは、利回り7%～6%台と沿線の東側と比べると利回りが高い駅が多い。これは、築年数が古く、専有面積が狭いことが影響しているとみられる。

浅草橋駅～小岩駅間の城東エリアは、浅草橋駅～亀戸駅間で低利回り・高単価の傾向にある。これは、築年数の平均が10年台と比較的築浅であることが要因とみられる。江戸川区に位置する平井駅～小岩駅間は、平均築年数が20年を超えることなどから、他の城東エリアに比べ、高利回り・低単価となっている。

山手線の内側に位置する新宿駅～秋葉原駅間は、利回り5%台が目立つ。最も利回りが低いのが四ツ谷駅で、5.33%。築年数の浅さも影響し、単価93万円と沿線内で最も高い結果となった。四ツ谷駅の隣の市ヶ谷駅が利回り6.36%と周囲の駅に比べて高いのは、平均築年数の古さの影響とみられる。

健美家（けんびや）は、収益物件の紹介、著名な不動産投資家によるコラム、全国の大家さんのブログ集、セミナー情報等、「不動産投資にかかわる多くの人たちに役立つ情報」を提供している不動産投資の専門サイトです。⇒<https://www.kenbiya.com/>

■お問い合わせ 健美家株式会社 広報室 加藤 浩子（かとう ひろこ）

TEL:03-6804-5314 FAX:03-6804-5313 E-mail :[press@kenbiya.com](mailto:press@kenbiya.com)

※調査データを引用する際は、「不動産投資と収益物件の情報サイト 健美家（けんびや）」と明記をお願いいたします。